

交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
 ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
 ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。



本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)

留学先大学:	University of Gothenburg
留学先での所属学部・研究科:	School of Business, Economics and Law
留学先での在籍身分:	Exchange student
留学期間:	2022/08/29~2023/06/04
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	4年生
帰国日:	2023年6月13日
本報告書記入日:	2023年7月1日

1. 留学先大学について

1-1	受入許可書(Acceptance Letter)を貰えた日	Apr8日
	参加必須のオリエンテーション日	Aug26日
	学期:	① 8月 29日~ 1月 15日
		② 1月 16日~ 6月 4日
		③ 月 日~ 月 日
④ 月 日~ 月 日		
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	経営・経済学部
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。	
	語学面でのサポート:	スウェーデン語の授業あり(抽選)
	勉学面でのサポート:	学部のことに関してはInternational Officeの方がサポートしてくれます。
	精神面でのサポート:	活用はしませんでした。Student Healthcareという部門があります。
	住居・生活面でのサポート:	入寮に関しての手続きはほとんど大学を通じて行うことができました。
	課外活動のサポート:	Student Unionが活発に動いており、課外イベントも多くありました。

2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	基本的に交換留学生は優先的に入寮することができるので、それに関するメールが届いた際に早く手続きをすることが大切です。(6月上旬にメールが届きました)
-----	--------------------------------------	--

3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	無線Wi-Fiを飛ばすためには現地の家電量販店でルータを購入する必要があります。(約4,000円)
	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	EduroamというWi-Fiに接続することができます。
3-2	医療について 留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	日本で加入した保険を通じて病院受診をしたため、費用については不明です。体調不良の際は保険会社にメールを送り、医療機関の手配をお願いしていました。
3-3	銀行口座等について 留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	キャッシュレス社会のため、スウェーデンでは一度も現金を使用しませんでした。そのため、引き出す必要もなかったです。

4. 経費について(奨学金、留学費用)

4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	①JASSO、②スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団、③双日奨学金(神戸大学基金)
	支給額(円/月):	①8万円
	その他(渡航費等の支給):	②20万円、③40万円
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	200,000円
	住居費:	(月額) 50,000円 × (留学月数) 10ヵ月 = 500,000円
	食費:	(月額) 40,000円 × (留学月数) 10ヵ月 = 400,000円
	保険料:	100,000円
	その他:	1,000,000円(携帯代、旅行など)
	合計(留学期間全体の費用):	2,200,000円

5. 異文化体験について

5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	時間に余裕を持って生活する社会だなと感じました。夏は特に日が長いこともあり、自然と触れ合いながら、おおらかに生活しているイメージです。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	特にコンタクトを持つことはありませんでした。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	していません。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	ヨーテボリはものすごくコンパクトな街だと思います。ショッピング街、大学のキャンパス、バー、大きな公園や森が中心地にぐっと集まっています。そのため、日常生活を送る上でとても満足していました。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	基本的にオンラインで日本の企業の就職活動をしていました。時差があるためスウェーデン時間の朝に面談や面接の予定を組んでいました。
7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	https://www.goteborg.com/
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	掃除用のコロコロ、コンタクト液、歯ブラシ(現地のは大きいです)
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学力に関しては、日々使うことで新しい表現を覚えていくことを実感していました。また、授業関連で論文を読む機会やディスカッションの機会が多いので、それを通じて語学力は上がったと思います。そして、世界中に友達ができたこと、そのことを通じて各国の相違点や個人の考え、キャリアについて深く考えるきっかけになりました。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:() 点 → 帰国後:() 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	ヨーテボリでは大きなトラブルはありませんでしたが、旅行先のホテルで部屋に入ることができずにロビーで寝なきゃいけなかったことです。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	書類の案内やその他手続きに関しても細かくサポートをしていただけたと感じています。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦めます。勉強については日本では学べない単元について学ぶことができたこと、生活面では今までに経験したことのない日々を送ることができたことが大きな理由です。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	5
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	5
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	5
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	3
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	5
	・留学全体の総合的な評価	5
8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>ヨーテボリでの10ヶ月間の日常は私の今までの人生にとっての非日常でした。スウェーデン語という触れたことのない言語と自然に限りなく近い素敵な街、同じ目的を持った世界各国からの留学生との生活はとても心地の良いものでした。自分の中では渡航後1ヶ月くらいでは生活にも慣れたと思っていましたが、今思うと本当の意味で生活に慣れることはできていなかったのかなと思っています。現地の生活にさらに溶け込み、留学生ともっと活発に遊ぶことに対する抵抗がなくなり始めたのは半年を過ぎてからだったかなと思います。そこまではずっと自分の中でふわふわとした感覚があり、毎日確かに日常ではあるけれど、人生の中で見たら留学期間はどこか飛地のような感覚で非日常でした。しかし、英語での授業や課題、日常生活にも抵抗がなくなり始め、もっと街のことも人のことも知ってみたいと思えるようになってからはその日常が人生にとっても日常の一部になり始めたかなと思っています。こういった意味ではもっと早くからマインドの部分でも変わっていきけたらと思う部分はありますが、それも含めて貴重な交換留学の10ヶ月間だったのかなと捉えています。</p> <p>何より楽しかったことは、スウェーデンの学生、世界各国からの学生とともに日常を過ごしたことです。授業後にカフェに行ったり、一緒にハイキングをしたり、毎週のようにご飯を作ったり、年越し旅行に行ったりと、本当に全ての瞬間が尊いものだったと感じます。どんな日常を過ごし、どんな変化を感じ、どんな自己を確立するのかは十人十色ですが、総じて交換留学に参加することは意味のあるものになると思います。ここで過ごした日々を忘れずに、これからも過ごしていければいいなと思っています。</p>		
9. 留学経験の共有について		
あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！		
	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数/ 週	留学先での 単位数	授業での 使用言語	履修して いる学生 数	予習、復習、テスト等の成績評価 についてアドバイスも含めて教え てください
1	Consumer Behavior	Ulrika Holmberg	3	7.5	英語	67	週2回のレクチャーと、1回のゼミナールとグループ課題を1セットとして、それを4回繰り返す授業構成でした。 期末筆記テストは提供される過去問を参照しながら対策するのが良いかと思えます。
2	Marketing Trends	Benjamin Julien Hartmann	3	7.5	英語	60	週2回のレクチャーと、1回のゼミナールとグループレポートを1セットとして、それを4回繰り返す授業構成でした。課題は全て創造性を求められるもので少し難しかったです。
3	International economics and financial markets	Charles Nadeau	3	7.5	英語	60	期末筆記テストのみで評価される授業になります。出席確認はないですが、レジュメ以上のことを授業で扱っていた印象です。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

グループ課題に関しては、フォーマットなど自由度の高いものが多く、生徒の自主性とアイデアの独創性が求められていたように感じます。どの授業も人数は多いですが、授業内でのワークも多かったです。